

30第19号陳情 ちょこバス事業に関する陳情

受理年月日 平成30年11月26日

陳情者 東大和市芋窪1-1998-31  
市政をみんなで考える会  
代表 田中 清春  
東大和市向原6-1389-3  
市政をみんなで考える会  
事務局 柳下 進

付託する委員会 建設環境委員会

陳情趣旨

民間の路線バス、西武バスや立川バスに使えるシルバーパスで、東大和市が運営するちょこバスに無料で乗車できるよう要望するもの。

陳情理由

- 1、民間の路線バス、西武バスや立川バスに使えるシルバーパスを東大和市が運営する、市営の「市民の足であるちょこバス」に使えないことに、市民として「なぜ、どうして」という強い疑問と違和感があること。
- 2、ちょこバスの利用人数は、ルート変更及びルート変更と運賃値上げにより、ピーク時の利用人数から大きく減少している状況にある。平成18年度のピーク時と直近の平成29年度を比較すると46,203人減少している。平成18年度のピーク時と現在を比べると東大和市も高齢化が進み「市民の足であるちょこバス」のニーズは高まっていることは容易に推測できる。なぜ実情は真逆なのだろうか。
- 3、「市民の足であるちょこバス」の利用度が下がり低迷していることは、市民感覚として「もったいないのきわみ」である。「何のための市民の足なのか」という疑問すら持ちます。
- 4、ちょこバスが市民の足としてより機能すれば、市民の行動もより活発となり、まちも活性化することは必然である。足の確保は課題であり、世間では「人が動けばお金が落ちる」とも言われている。

以上の理由により陳情するもの。

なお、御参考として、ちょこバス年度別収支等状況を添付します。